



二所一関



三月場所結果

五月場所新番付

序二段					三段目					幕下				十両	
東 58	西 47	西 45	東 27	西 19	東 81	東 50	東 28	東 24	東 12	東 42	西 33	西 27	東 26	西 14	西 13
林龍	谷口	足立	阿龍	尼王	佐藤	西田	林虎	和氣の里	麒麟龍	花房	高橋	嘉陽	龍王	宮城	友風
4 3	4 3	2 5	4 3	6 1	4 3	5 2	2 5	5 2	3 4	2 5	6 1	5 2	幕下優勝 7 0	4 3	8 7

序口	序二段					三段目					幕下				十両			
	※ 編集段階では、番付発表前のため空欄となっています。 町ホームページ「二所一関のへや」で新番付をお知らせしています。																	
藤宗	総勢山	足立	林龍	谷口	阿龍	佐藤	林虎	尼王	麒麟龍	西田	花房	和氣の里	嘉陽	高橋	宮城	大の里	龍王	友風

友風が十両で勝ち越し！！

十両に返り咲いた友風が見事に勝ち越し、関取の座を死守した。大銀杏を結び、締め込みは二所ノ関親方と同じ色を新調して臨んだ場所。久しぶりの15日間で体力はかなり消耗したが、しっかり勝ち越して部屋一同安堵した。来場所は余裕も出てくるであろうし、返り入幕への道が始まった印象の場所となった。



アマ横綱の利器・大の里入門

大の里 泰輝 (おおのさと だいき)

石川県河北郡津幡町出身。幼少期から相撲を始め、中学から新潟県に相撲留学。新潟県立海洋高等学校～日本体育大学と名門チームで活躍し、学生横綱・アマ横綱のタイトルを獲得。多くのスカウトから二所ノ関部屋を選んで入門となった。193 cm、175 kg の恵まれた体格。稽古では既に二所ノ関親方自ら胸を出している。相撲の神様と呼ばれた元大関の四股名を付け、大相撲のスターになる可能性を秘めている。今後の活躍から目が離せない。幕下10枚目格付け出しで五月からデビュー。



苦労人の龍王、歓喜の幕下優勝！

入門12年、コツコツ番付をあげてきた龍王が幕下優勝。

苦労人の優勝は部屋全体を活気づける大ニュースとなった。普段から稽古を休むことはほとんど無く、直向きな姿勢で努力を続けている。まさに「稽古は裏切らない」を実践してみせた。五月は関取王手の場所、一気に掴み取ってほしい。



中村親方の！注目力士コーナー！

五月場所の注目していただきたい力士は2人。幕下の龍王と幕下十枚目格付け出しで五月場所デビューの大の里です。龍王は三月の大阪場所で幕下優勝、稽古を休む事がほとんどなく、不器用ながらコツコツと稽古を積んできました。これまで勝敗や相手の取り口を気にし過ぎるあまり、本場所で実力を発揮できずにいましたが最近力は出す事に意識を持って行けるようになり、実力を存分に発揮できるようになった事が幕下優勝に繋がったと思います。龍王が優勝した事で普段切磋琢磨している同部屋力士はもちろん、幕下以下でくすぶっている力士にも励みになるような優勝だったと思います。五月場所はこのいい流れに乗って新十両昇進を決めてもらいたいと期待しております。そしてもう1人は大の里。2年連続でアマチュア横綱になり幕下十枚目格付け出しでデビューします。馬力、圧力を活かしたスケールの大きな攻めの相撲が持ち味で、関取衆と相撲を取っても引けを取らない実力が備わっています。一場所で十両に昇進する可能性も大いにありますが、初めての場所で戸惑いもあると思います。期待と不安を胸にこういった相撲を見せてくれるのか楽しみです。この2人と共に二所ノ関部屋力士一同の応援をよろしくお願い致します。

二所ノ関親方の総評コーナー！

先場所はなんと言っても龍王の優勝です。毎日コツコツ休むことなく稽古に励み、基礎運動から見直して身体づくりをしてきました。結果も出てきており、9場所連続勝ち越し、一度負け越しましたが、それも発奮材料になって今回の優勝に繋がりました。五月は関取が視野に入りますが、気にせずいつも通りに基礎を積み重ねることが大事です。

友風は負けた相撲は課題もあり、8勝くらいじゃ納得していません。まだまだこんなもんじゃない。課題を克服して五月もやってくれるでしょう。

16人中12人勝ち越しでしたが、茨城から大阪にかけて良い稽古ができていたので驚きもないです。大型新人の大の里入門で、他の兄弟子達が目の色を変えてくると思います。益々楽しみです。